

持込み型プログラム（郷の棚田プログラム） 審査

資料3-3

受付	グループ名	企画名	企画の概要	募集条件					確認事項							事務局 審議結果
				理念との整合 ①景観や環境を 大切にす ②みんなで作る ③地域の活性化 につながる	営利を目 的としない	一般参加 ができる	自主的な 活動がで きる 2人以上 のグループ	関係機関協 議 火気：消防 署 食品：保健 所 保険の付	管理ルール への影響	パークラ ブから の支援の 必要性	材料費 の妥当性 実施経費が含 まれないか	関係機関協議 (火気使用) (食品提供) ※上記2項目の事 前 協議・承認状況	安全性 (機械使用) など	実施日の調整 他のイベントと の連携	公園資源の利用	
1 再応募	認定NPO法人 緑の地球ネット ワーク	雑草と作物のあい だ	昨年プログラムを継続します。 作物と人は不思議な関係を持っています。野生のもの のなかから食用になるものを選択し、大きさや味を改良 してきたものが多いです。なかにはきれいな花をたくさん つけるという意外なものもあります。 その代表ともいえる金針菜の栽培を続けます。来園され るみなさんにもお楽しみいただきたいです。	理念と整合	○	○	○	-	○	-	-	-	-	-	○ 収穫物を活用 したプログラム (予定)	合
2 再応募	セナちゃんのお 花畑	がんばります花畑	花を通してコミュニケーションができれば良いと思っていま す。私たちが育てた花を見て心穏でもらえたらうれしい です。	理念と整合	○	-	○	-	○	-	-	-	-	-	-	合
3 再応募	ひめホタル	草木染	草木染の材料となる「藍」を植栽する。 コスモスなどを植栽し、来園者に鑑賞してもらう。	理念と整合	○	○	○	-	○	-	-	-	-	-	○ 収穫物を活用 したプログラム (予定)	合
4 新規	公益社団法人 泉佐野青年会 議所	あつまれみんなの 森	園内を使った小学生対象の「イベントプログラムの一環と して、植栽した芋を活用して芋ほり体験を行います。	理念と整合	○	○	○	-	○	-	-	○	-	-	○ 収穫物を活用 したプログラム (予定)	合

判定種別	判定内容
合	プログラム採用
否	プログラム不採用（募集条件不適合）
条件付 再審議	運営審議会審査時に要確認事項あり（確認後問題無ければ採用）